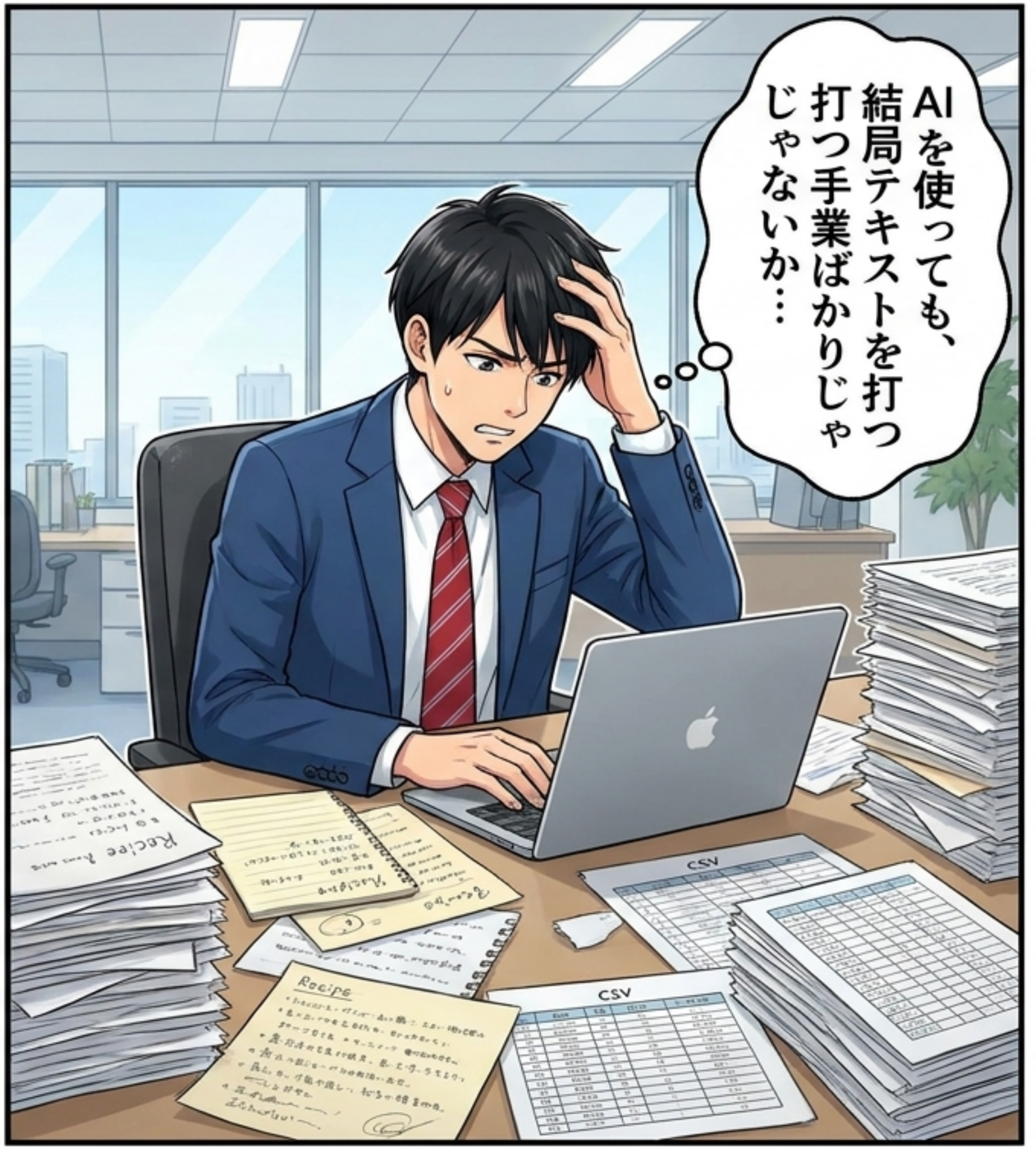
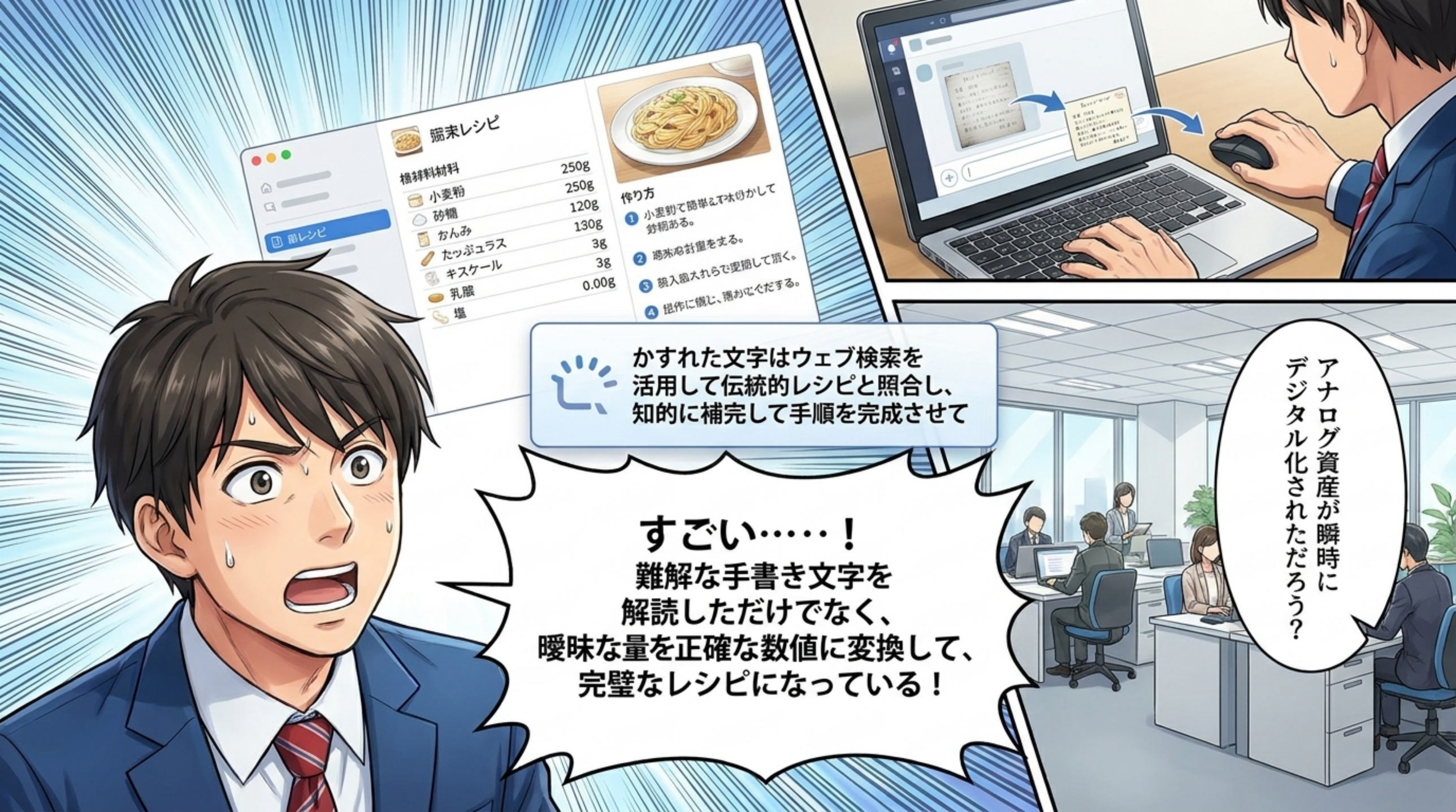

AIを使っても、
結局テキストを打つ
打つ手業ばかりじゃ
じゃないか…
Recipe
CSV
CSV


AIを単なる
『チャット相手』だと
だ思っているな？
テキストを入力して
テキストを受け取る…
これじゃ根本的な業務の
時短になりませんよ
Claudeの世界は
もっと広い。
君の目の前にある
『視覚情報』を
直接読み解き、
動くツールを『構築』できる
魔法のような道具なんだ


Analog Reality
Claude's Vision
Digital Output
読み解く（画像解析）×
構築する（Artifacts・可視化）


人間と同じ
『視覚的知性』を
持っていると考えろ
プログラミングの知識は
一切不要だ。画像を
ドラッグ&ドロップし、
目的に合わせ指示（プロンプト）
を送るだけだ

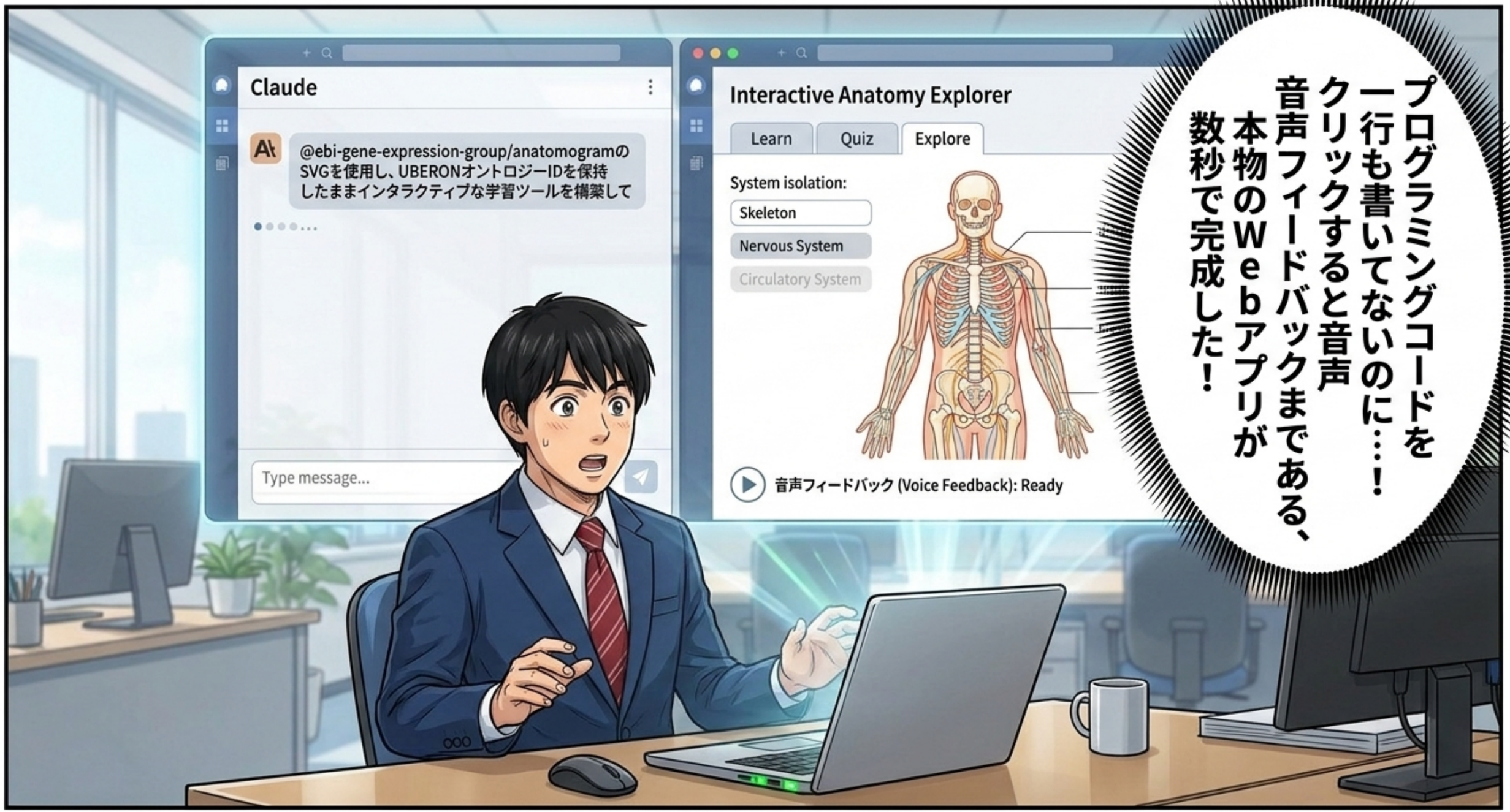


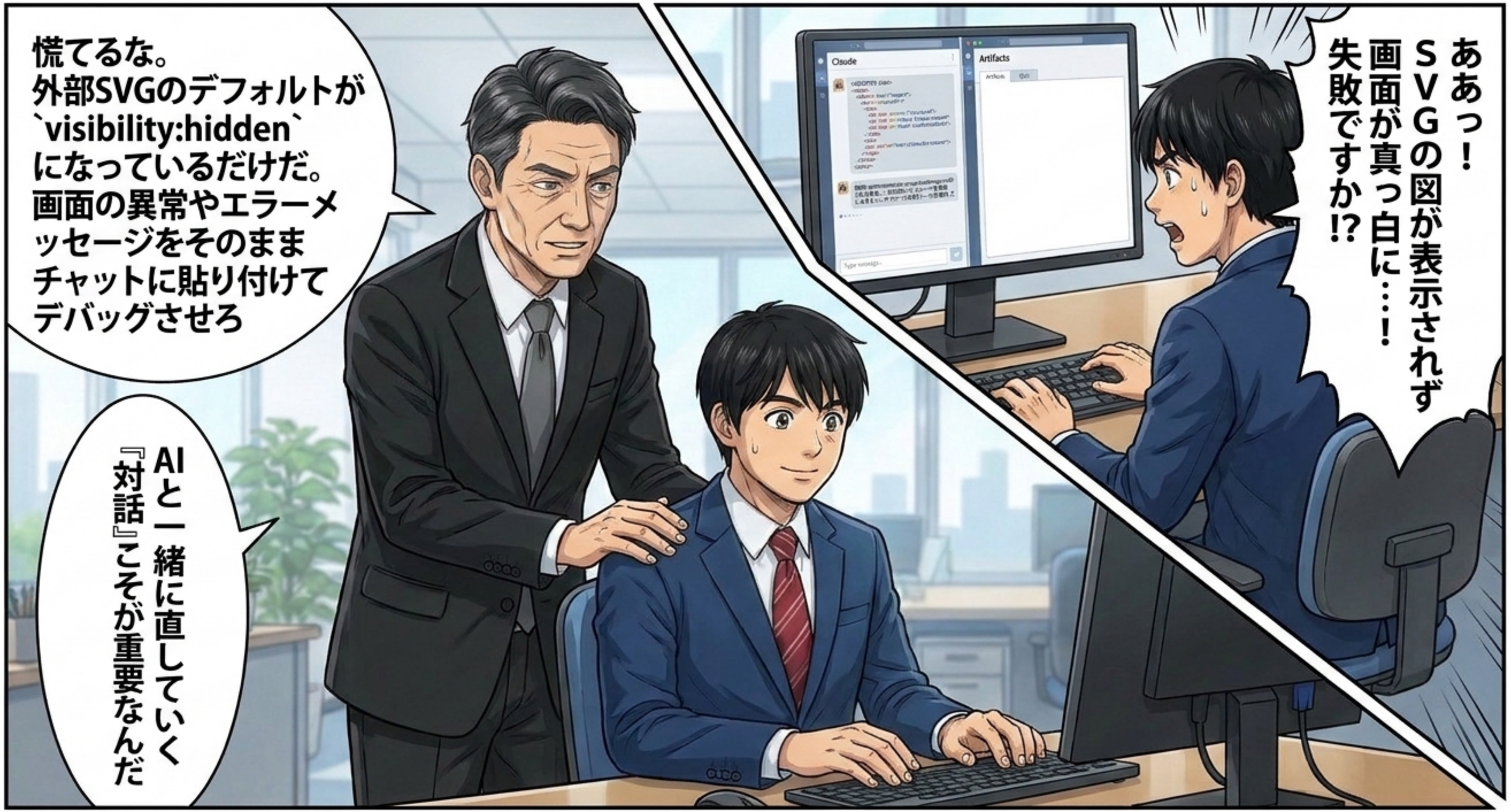
簡末レシピ
小麦粉 250g
砂糖 250g
おんみ 120g
たっぷュラス 130g
キスケール 3g
乳酸 3g
塩 0.00g
作り方
かすれた文字はウェブ検索を
活用して伝統的レシピと照合し、
知的に補完して手順を完成させて
すごい……！
難解な手書き文字を
解読しただけでなく、
曖昧な量を正確な数値に変換して、
完璧なレシピになっている！
アナログ資産が瞬時に
デジタル化されただろう？

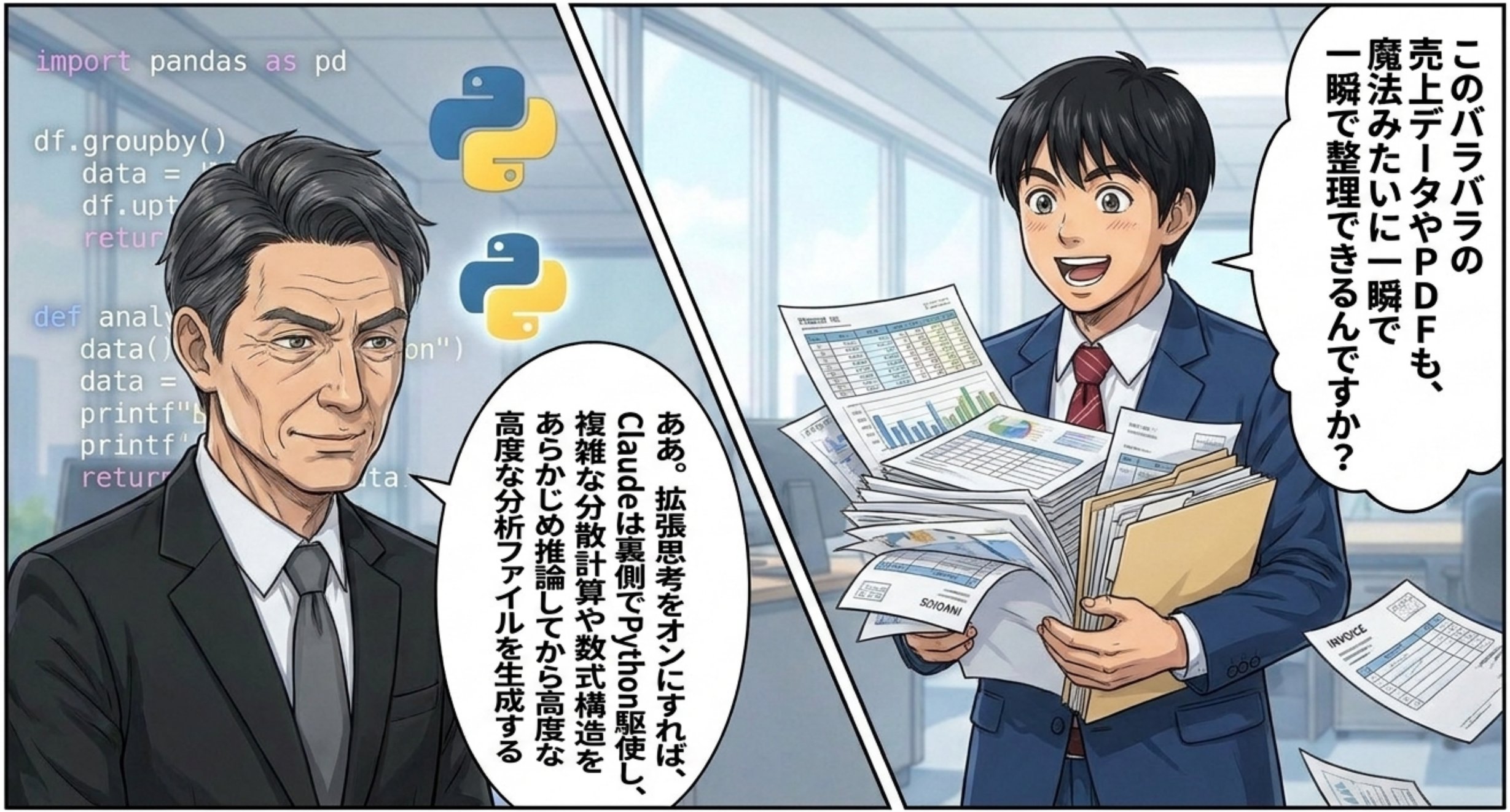

この機能があれば、ハイキングで見つけたキノコも写真だけで食用判断できますね！
待て。
写真の見た目だけでは、毒キノコの微細な差（ひだのつき方や胞子紋の色）は完全に見抜けない
見極め力
(Discernment)
責任
(Diligence)
AIはあくまで可能性を提示するだけだ。
最終的な安全確保は、人間が専門書や実物で二重チェックする『責任（Diligence）』がある

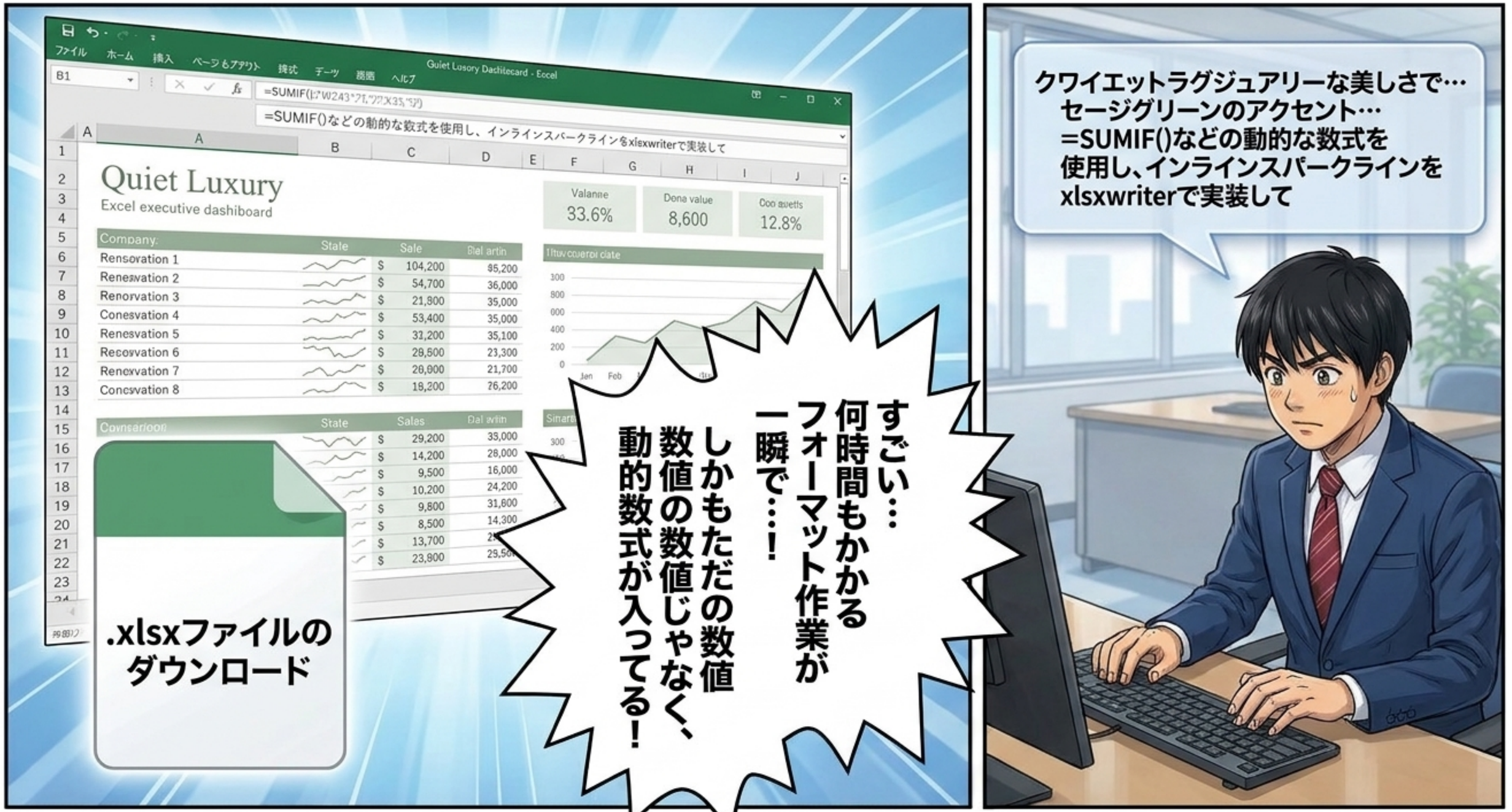

設定
ON
Artifacts（アーティファクト）
ON
拡張思考（Extended Thinking）
複雑なアプリを構築する際、
Claudeがコードを書く前に、
バックグラウンドで
ソフトウェアの構造や
状態管理を段階的に思考・
計画するためのスイッチだ


次は『読み解く』から
『作る』へ進むぞ。
設定を開いてみろ
それに、この
『拡張思考』って
何ですか？


Claude
@ebi-gene-expression-group/anatomogramのSVGを使用し、UBERONオントロジーIDを保持したままインタラクティブな学習ツールを構築して
Type message...
Interactive Anatomy Explorer
Learn
Quiz
Explore
System isolation:
Skeleton
Nervous System
Circulatory System
音声フィードバック (Voice Feedback): Ready
プログラミングコードを一行も書いてないのに…！
クリックすると音声音声フィードバックまである、本物のWebアプリが数秒で完成した！


ああっ！
SVGの図が表示されず
画面が真っ白に…！
失敗ですか!?
Claude
Artifacts
慌てるな。
外部SVGのデフォルトが
`visibility:hidden`
になっているだけだ。
画面の異常やエラーメ
ッセージをそのまま
チャットに貼り付けて
デバッグさせろ
AIと一緒に直していく
『対話』こそが重要なんだ


このバラバラの
売上データやPDFも、
魔法みたいに一瞬で
一瞬で整理できるんですか？
ああ。拡張思考をオンにすれば、
Claudeは裏側でPython駆使し、
複雑な分散計算や数式構造を
あらかじめ推論してから高度な
高度な分析ファイルを生成する
INVOICE


Quiet Luxury
Excel executive dashboard
=SUMIF()などの動的な数式を使用し、インラインスパークラインをxlsxwriterで実装して
.xlsxファイルのダウンロード
すごい…
何時間もかかるフォーマット作業が一瞬で…！
しかもただの数値じゃなく、数値の数値じゃなく、動的数式が入ってる！
クワイエットラグジュアリーな美しさで…
セージグリーンのアクセント…
=SUMIF()などの動的な数式を使用し、インラインスパークラインをxlsxwriterで実装して


Delegation
Description
それは君が『説明(Description)』のデザインの美学や構成シートの制約を正確に伝えたからだ
単なる数値を『視覚的インテリジェンス』にどこをAに『委任(Δ任)』し、どの判断を人間が設計する主導権を握る必要がある


AIが『Tier 1：投資最大化／Tier 3：終了』という戦略的提言まで自動で整理してくれました！


Delegation（委任）：
作業を任せる
Description（説明）：
ゴールを正確に伝える
AIは全てを丸投げする
魔法じゃない。この
『4つの探求』で人間が
主導権を握り、プロセスを
コントロールすること…
それが、AI Fluency
（AIを自在に使い
こなす能力）！
Discernment(見極め力)：
批判的に評価する
Diligence(責任と検証)：
最終品質に責任を持つ




**【今すぐ、全く新しいClaude体験を始めよう！】**